

医療機関名	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター		
住 所	〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1		
施設ホームページ	http://www.ncchd.go.jp/		
＜＜患者相談窓口＞＞: 名称、電話、Fax、メールアドレス、対応可能時間			
名 称	小児がん相談窓口/小児がん医療相談ホットライン		
電 話	小児がん相談窓口: 03-3416-0181(病院代表) / 小児がん医療相談ホットライン: 03-5494-8159		
F A X	なし		
メールアドレス	なし		
対応可能時間	小児がん相談窓口: 月曜日～金曜日 8時30分～17時00分 / 小児がん医療相談ホットライン: 平日10:00～16:00		
＜＜医療機関相談窓口＞＞: 名称、電話、Fax、メールアドレス、対応可能時間			
名 称	医療連携・患者支援センター 医療連携室		
電 話	03-3416-0181(病院代表)		
F A X	03-5494-7682		
メールアドレス	なし		
対応可能時間	月曜日～金曜日 8時30分～17時00分		

施設の特徴(アピール)
 国立成育医療研究センター小児がんセンターは、全ての小児がん患者に対して世界標準かつ優しく温かい医療を提供するとともに、臨床研究の推進、新規治療の開発、長期フォローアップ体制の確立などを通じて、わが国の小児がん診療をリードすることを目標としています。拠点病院として、地域の小児がん診療を担う医療機関と連携し、小児がん患者及びその家族が、適正な医療と支援を受けることができるよう、全面的にサポートします。

診療受け入れ容量	
小児がん病床(対応可能数)	60
集中治療床(うちPICU、HCU)	20 (20)
外来化学療法(◎実績あり、○可能)	◎
休日・夜間救急対応(◎院外患者対応可能(条件記載)、○院内患者のみ対応可能)	◎
フォローアップ外来(◎フォローアップ専門外来、○そのほかの外来)(外来日)	◎ 専門外来は火曜午後、 その他は月金:午前 火水木:午後
小児がんセカンドオピニオン対応可能診療科	血液腫瘍科 移植・細胞治療科
	固形腫瘍科 脳神経腫瘍科
	小児外科 移植外科
	脳神経外科 眼科 整形外科
	放射線科 病理診断科

診療実績(初発・再発別) (再発例は再発で紹介された症例のみ)	2017			2016			2015		
	初発	再発	合計	初発	再発	合計	初発	再発	合計
造血器腫瘍	46	1~3	48	41	1~3	44	44	1~3	46
急性リンパ性白血病	11	1~3	12	15	1~3	16	12	1~3	13
急性骨髄性白血病	7~9	0	7~9	4~6	1~3	4~6	4~6	0	4~6
まれな白血病	1~3	0	1~3	0	0	0	0	0	0
MDS/MPDのうちCML	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3	0	0	0
MDS/MPDのうちCMLを除く	0	0	0	4~6	0	4~6	4~6	0	4~6
非ホジキンリンパ腫	4~6	1~3	7~9	4~6	1~3	4~6	4~6	0	4~6
ホジキンリンパ腫	0	0	0	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
その他のリンパ増殖性疾患	1~3	0	1~3	0	0	0	1~3	0	1~3
組織球症(HLH)	1~3	0	1~3	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3
組織球症(LCH)	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3	4~6	1~3	4~6
その他の組織球症	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
その他の造血器腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Down症TAM登録	7~9	0	7~9	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
固形腫瘍	104	1~3	106	67	4~6	72	58	1~3	60
神経芽腫瘍群	11	0	11	7~9	1~3	10	4~6	0	4~6
網膜芽腫	11	0	11	7~9	1~3	10	7~9	0	7~9
腎腫瘍	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3	1~3	0	1~3
肝腫瘍	4~6	0	4~6	7~9	0	7~9	7~9	0	7~9
骨腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軟部腫瘍	4~6	0	4~6	4~6	0	4~6	1~3	0	1~3
胚細胞腫瘍(脳・脊髄病変以外)	4~6	0	4~6	4~6	1~3	4~6	1~3	0	1~3
脳脊髄腫瘍	59	1~3	60	26	1~3	27	27	1~3	28
その他の固形腫瘍	1~3	1~3	1~3	4~6	0	4~6	1~3	1~3	1~3
その他の固形腫瘍(具体名)	褐色細胞腫 大腸癌			粘表皮癌 1 肺芽腫 2 脾腫瘍 1			原発不明ラ ブドイド腫瘍	脾芽腫	

※再発症例は、対象年において他施設から紹介された再発がんの症例です(自施設での再発症例は含みません)。

診療実績(入院数)	2017	2016	2015	2014	2013	2010-2012
小児がん入院患者延べ数	869	766	689	640		
小児がん入院在院延べ日数	17,943	15,395	13,736	14,543		
全入院患者延べ数	15,390	13,828	13,019	13,254		
全入院患者入院在院延べ日数	154,141	141,076	137,688	127,422		

診療実績(造血幹細胞移植)	2017	2016	2015	2014	2013	2010-2012
同種造血細胞移植	18	17	13	10	10	26
同胞間造血細胞移植	3	1	2	1	0	5
家族間ハプロ造血細胞移植※	3	1	2	0	2	1
非血縁造血細胞移植	8	10	1	5	5	11
臍帯血移植	4	5	8	4	3	9
自家造血細胞移植	12	7	7	1	7	19
合計	30	24	20	11	17	45

※HLA完全一致または一座不一致の親子間移植も含まれます

死亡患者数	2017	2016	2015	2014
血液腫瘍	6	4	6	5
固形腫瘍	2	4	4	6
脳・脊髄腫瘍	8	11	9	7
合計	16	19	19	18

集学的治療実施体制(10例/年以上:◎、可能:○)	化学療法	手術	放射線
固形腫瘍(下記以外)	◎	◎	◎
脳腫瘍	◎	◎	◎
眼・眼窩腫瘍	◎	◎	◎
骨・軟部腫瘍	○	○	○

療養環境・支援	
面会時間	24時間
面会可能者	両親、同胞、祖父母
集中治療室面会時間	0200-0800 10:00-16:30 18:00-24:30
面会可能者	両親、同胞、祖父母
付き添い(○不要、◎希望で24時間可能、□24時間必要、△夜間必要、▽その他(具体的に記載))	◎ 原則は不要だが、希望で24時間可能
入院可能年齢	0~20歳(原則として)

相談窓口	○
患者家族宿泊施設(◎敷地内、○近隣)	◎
代表的施設名	マクドナルドハウス世田谷・ひつじさんのおうち
患者同胞短時間預かり施設(◎院内、○近隣)	◎
患者家族休憩室(◎予約不要、○予約要)	◎
院内患者家族会(名称、連絡先)	あすなろクラブ(http://www.seiiku-kazokukai.com/)

院内学級(◎:分教室、○:訪問教育)	◎
通院患者の通学(○可能)	
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
高校生への教育支援体制(◎:分教室、○:訪問教育)	◎
通院患者の通学(○可能)	
ベッドサイドでの授業(○可能)	○
就学前児童保育	○
保育士	○
臨床心理士	○
チャイルドライフスペシャリスト	○
ホスピタルプレイスペシャリスト	
子ども療養支援士	
ソーシャルワーカー	○

上記は小児がん診療に実際に携わる人員です。

診療機能	
病理組織診断	○
放射線治療	○
臓器移植(対象臓器)	○ 肝臓、小腸、腎
非血縁同種骨髄移植認定施設	○
非血縁同種末梢血幹細胞移植認定施設	
臍帯血移植認定施設	○
輸血・細胞療法センター	○
集中治療部(◎小児専門もあり、○あり)	◎
長期フォローアップ(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎ 要相談
移行医療(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎ 要相談
緩和ケア(院外患者対応可:◎(条件記載)、院内患者のみ:○)	◎ 要相談
思春期・青年期がん診療(高校生以上)(◎実績あり、○可能)(対応可能年齢)	◎ 要相談
(特色)	10代以上の患者中心の病棟

専門資格保持者	
小児科専門医	○
小児外科専門医	○
日本小児血液・がん学会認定外科医	○
脳神経外科専門医	○
整形外科専門医	○
眼科専門医	○
日本小児泌尿器科学会認定医	○
日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医	
日本放射線腫瘍学会放射線治療専門医	○
小児歯科専門医	○
リハビリテーション科専門医	○
がん治療認定医機構がん治療認定医	○
日本輸血・細胞治療学会認定専門医	○
日本放射線治療専門放射線技師認定機構放射線治療専門放射線技師	○
がん専門薬剤師	○
日本病院薬剤師会がん専門薬剤師	
日本病院薬剤師会がん薬物療法認定薬剤師	○
がん看護専門看護師	
小児看護専門看護師	○
がん化学療法看護認定看護師	○
緩和ケア認定看護師	○
がん性疼痛看護認定看護師	
小児血液・がん専門医	○
移植認定医	○

上記は小児がん診療に実際に携わる人員です。

臨床研究	
臨床研究支援センター	○
参加臨床試験数(治験を除く)	21
治験実施(有○)	○
治験実施内容	再発ALL、高リスク神経芽腫、高リスク肝芽腫、悪性軟部肉腫、高悪性度神経膠腫、抗腫瘍剤に伴う悪心嘔吐等

上記は小児がん診療に関する試験数です。